

第 71 回 中小企業景況調査

(令和 3 年 10 月～令和 3 年 12 月)

《 調査結果の要約 》

全業種業況D I は+19.8%（前期比 35.8 ポイント増）と大幅な増加傾向が見られる。
種別では、製造業、小売業（買回品）、飲食業、サービス業で増加傾向となっているもの、小売業（最寄品）が横ばいで、建設業では低下傾向となっている。

業種別にみると、下記の通りである。

3 ヶ月前と比べて好転 ↑ : 製造業、小売業（買回品）、飲食業、サービス業

3 ヶ月前と比べて横ばい → : 小売業（最寄品）

3 ヶ月前と比べて低下 ↓ : 建設業

1. 全業種業況判断D I は、+19.8%（前期比 35.8 ポイント増）と大幅な増加傾向が見られるが、3 ヶ月先は、▲5.9%と再び低下の見通しである。
2. 設備投資件数は 24 件（3 ヶ月前と比べて+4 件）となっており、その内訳は OA 機器 7 件、機械設備 8 件、車両運搬具 2 件、建物等 7 件、その他 0 件となっている。
3. 経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）は、①需要の停滞 27%（53 社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加 16%（32 社）、③単価の低下・上昇難 15%（30 社）、④利用者ニーズの変化 13%（27 社）、⑤その他 12%（24 社）が続いている。

＜国内および神奈川県の中小企業の景況トピックス＞

・中小企業の業況判断D I は、2 期ぶりに上昇した。

- 1、2021 年 10～12 月期の全産業の業況判断D I は、▲23.3（前期差 5.1 ポイント増）となり、2 期ぶりに上昇した。
- 2、製造業の業況判断D I は、▲19.7（前期差 2.2 ポイント減）となり、2 期連続して低下した。
業種別に見ると食料品、窯業・土石製品、家具・装備品の 3 業種で上昇し、輸送用機械器具、化学、繊維工業、金属製品など 11 業種で低下した。
- 3、非製造業の業況判断D I は、▲24.6（前期差 7.5 ポイント増）となり、2 期ぶりに上昇した。
産業別に見るとサービス業、小売業、卸売業、建設業の全ての産業で上昇した。

・神奈川県中小企業の総合業況D I は、前期比 7.4 ポイント上昇の▲38.2 となった。経営状況では、売上D I は前期比 15.9 ポイント上昇の▲18.5、また、採算D I は同 6.7 ポイント上昇の▲29.7 となった。今後の業況D I を見ると、3 ヶ月後は現在比 3.7 ポイント上昇の▲34.5、半年後は同 6.1 ポイント上昇の▲32.1 を見込んでいる。

※ 国内は独立行政法人中小企業基盤整備機構、神奈川県は公益財団法人神奈川産業振興センターの調査報告書から抜粋。

《 調査概要 》

1. 調査時点：令和4年1月現在
2. 調査件数：鎌倉市内の中小企業、特に小規模企業（製造業・建設業・小売業（最寄品）・小売業（買回品）・飲食業・サービス業）の中から151社を抽出しました。

	製造業	建設業	小売業		飲食業	サービス業	合 計
			最寄品	買回品			
調査件数	16	14	22	28	37	34	151
回答数	9	10	14	22	22	24	101
回答率	56.3%	71.4%	63.6%	78.6%	59.5%	70.6%	66.9%

3. 調査方法：郵送によるアンケート方式（一部経営指導員による聞き取り）
4. 調査項目：
 - （1）D I の状況について
 - 1、自社の状況
 - 2、売上額
 - 3、資金繰り
 - 4、採算
 - 5、従業員数
 - （2）設備投資について
 - （3）経営上の問題について
5. 調査データについて
 - （1）D I ：Diffusion Index（ディフュージョンインデックス・景気動向指数）の略
各調査項目について、「増加」「好転」したとする企業割合から「減少」「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた数値で、企業の景況感の判断に使用する指数。
 - （2）データは当該期間（四半期ごと）と、その前年同期および向こう3ヵ月の見通しを対比したものです。
 - ・四半期：1年の4分の1、すなわち「3ヵ月間」
 - ・前期比：3ヵ月前との比較
 - ・前年同期比：1年前との比較

< D I 計算例 >

「やや増加」「やや好転」50%、「変わらず」20%、「やや悪い」「やや減少」30%の場合、次の様な計算となります。

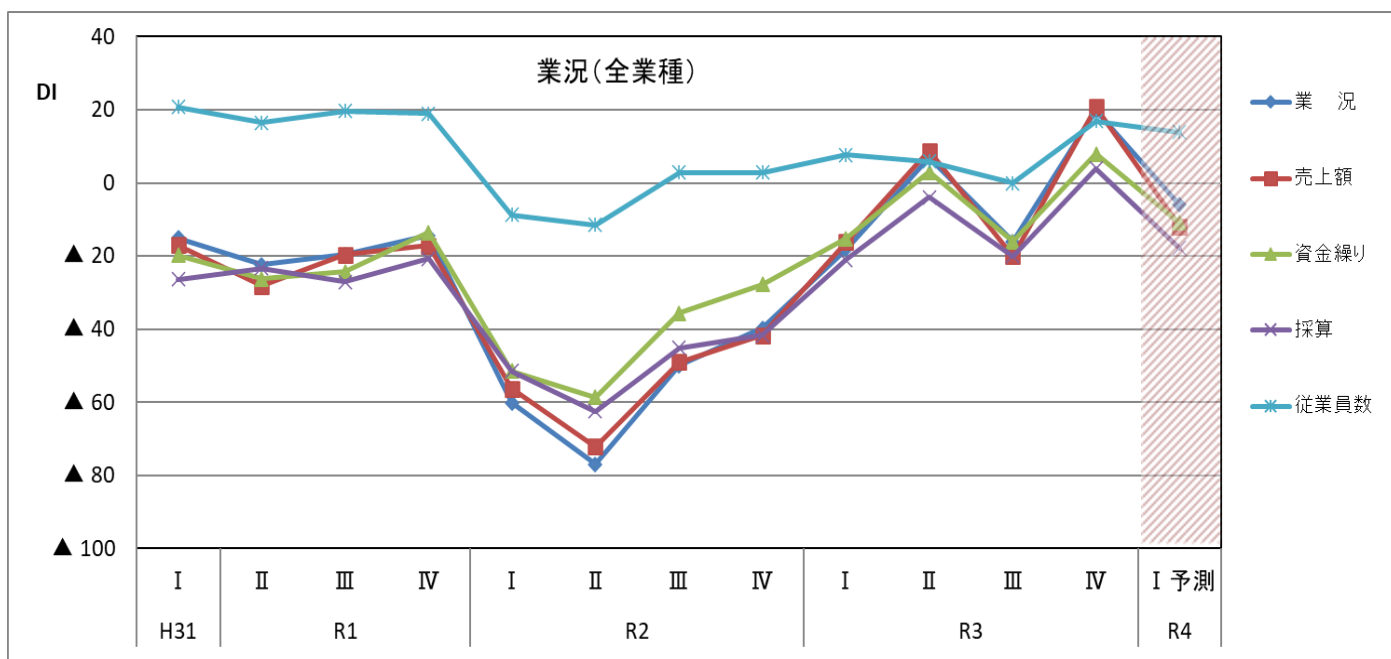
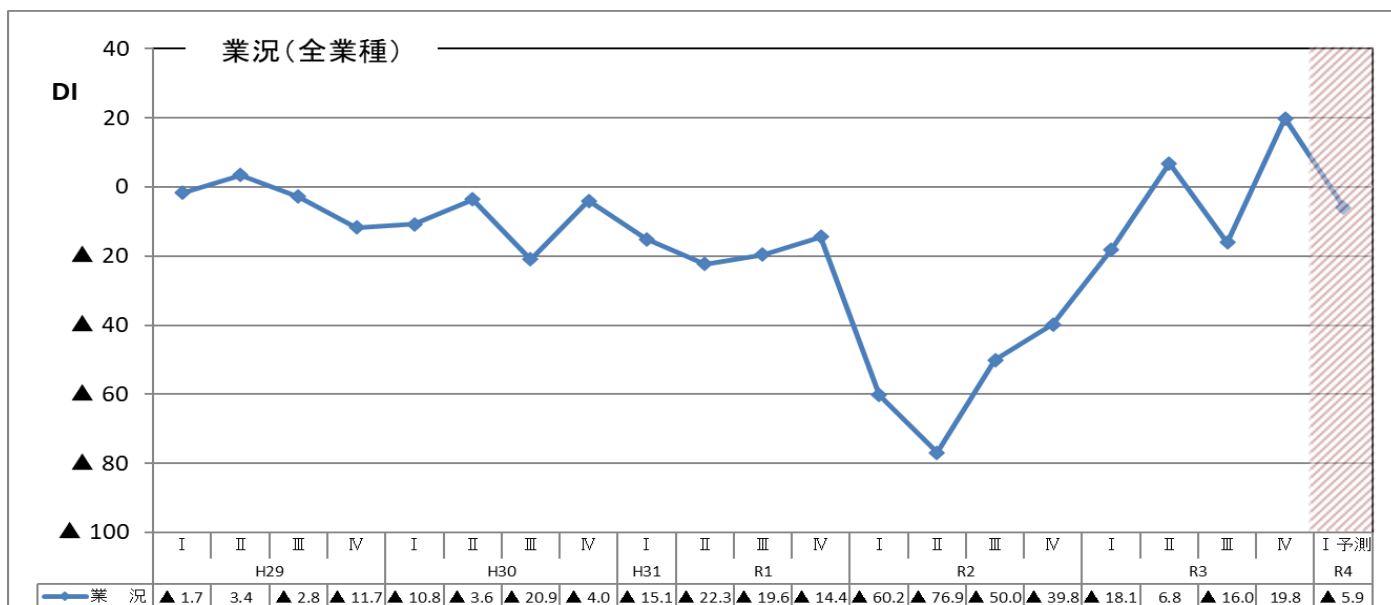
$$\begin{aligned}
 \text{D I} &= +50 - 30 \\
 &= +20
 \end{aligned}$$

《 調査結果 》

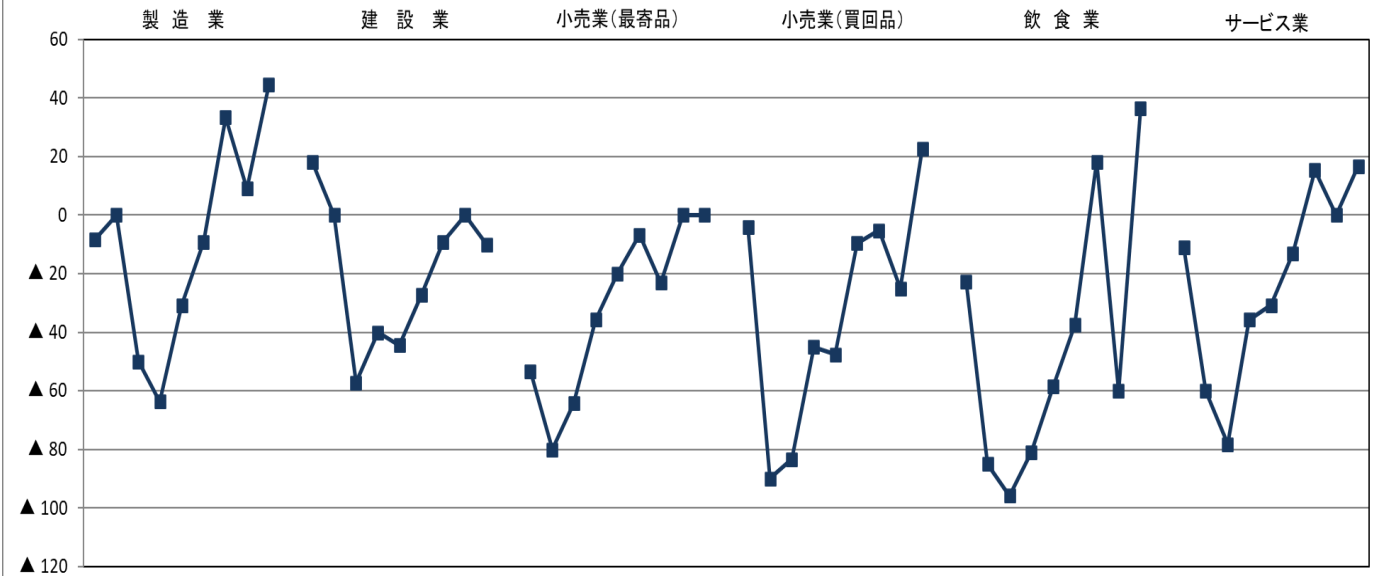
I. 全業種

□業況D I

- ・全業種の業況判断D Iは、+19.8%（前期比 35.8 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲5.9%と再び低下の見通しである。
- ・売上D Iは、+20.8%（前期比 40.8 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲11.9%と再び低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+7.9%（前期比 23.9 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲10.9%と再び低下の見通しである。
- ・採算D Iは、+4.0%（前期比 24.0 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲17.8%と再び低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+16.8%（前期比 16.8 ポイント増）と人手不足が進んでいるが、3ヶ月先は、+13.9%とやや人手不足が解消される見通しである。
- ・業種別の業況判断D Iは、製造業、小売業（買回品）、飲食業、サービス業が増加傾向となっているものの、小売業（最寄品）が横ばいで、建設業が低下傾向となっている。



業種別 業況判断DIの推移(R元年 10-12 月期～R3年 10-12 月期)



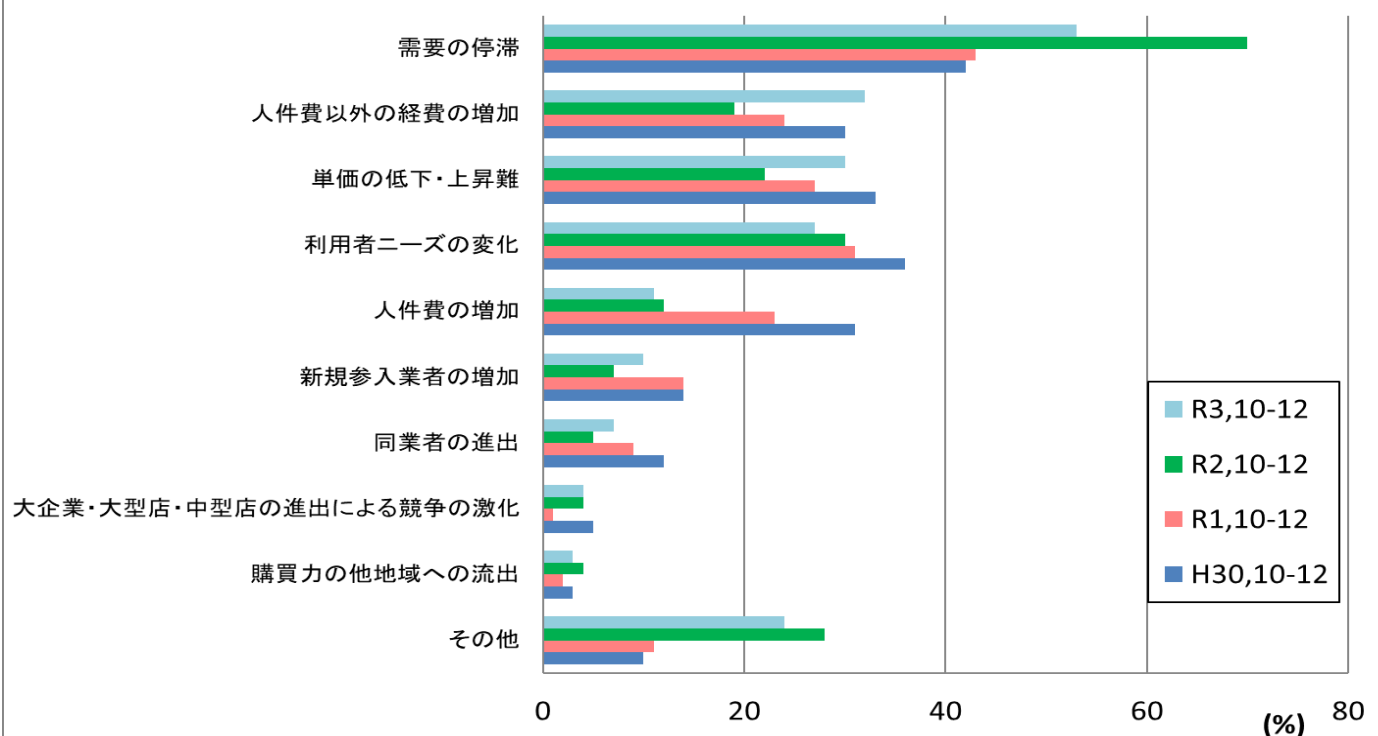
□設備投資の動向

- ・投資件数は 24 件（3 カ月前と比べて+4 件）となっており、その内訳は OA 機器 7 件、機械設備 8 件、車両運搬具 2 件、建物等 7 件、その他 0 件となっている。

□経営上の問題点（延べ問題点件数に対する比率）

- ・経営上の問題点は、①需要の停滞 27%（53 社）が最も多く、②人件費以外の経費の増加 16%（32 社）、③単価の低下・上昇難 15%（30 社）、④利用者ニーズの変化 13%（27 社）、⑤その他 12%（24 社）が続いている。

経営上の問題点（回答社数に対する比率）

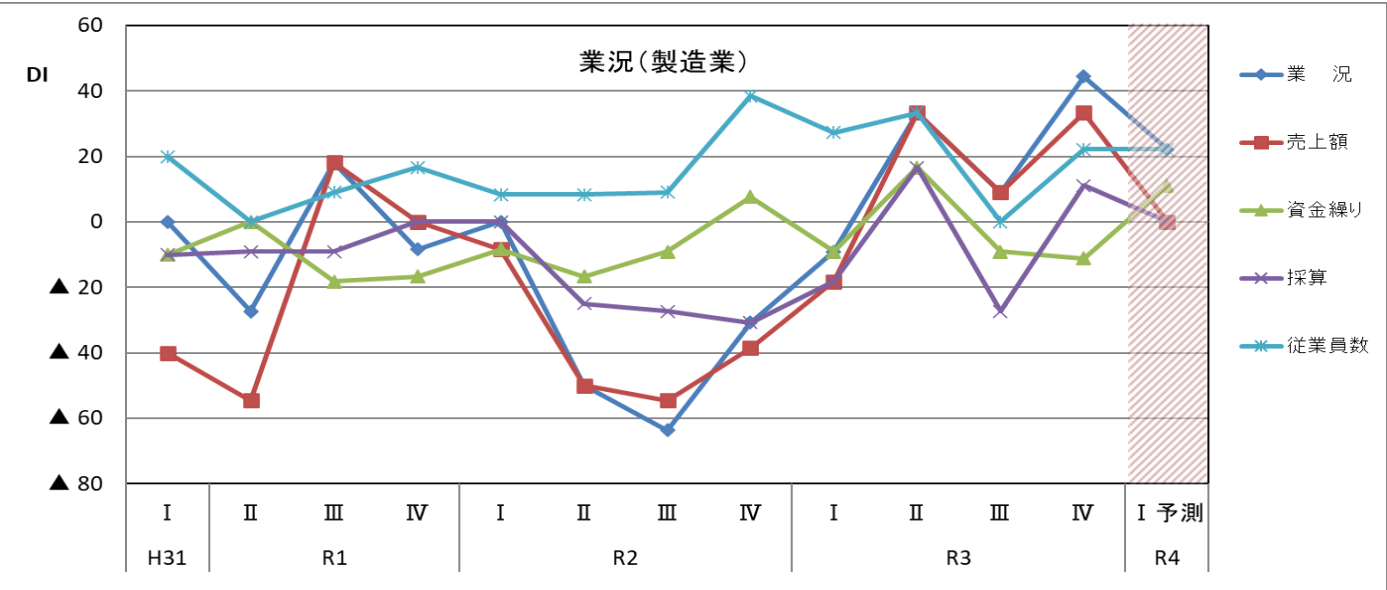


Ⅱ. 業種

1、製造業

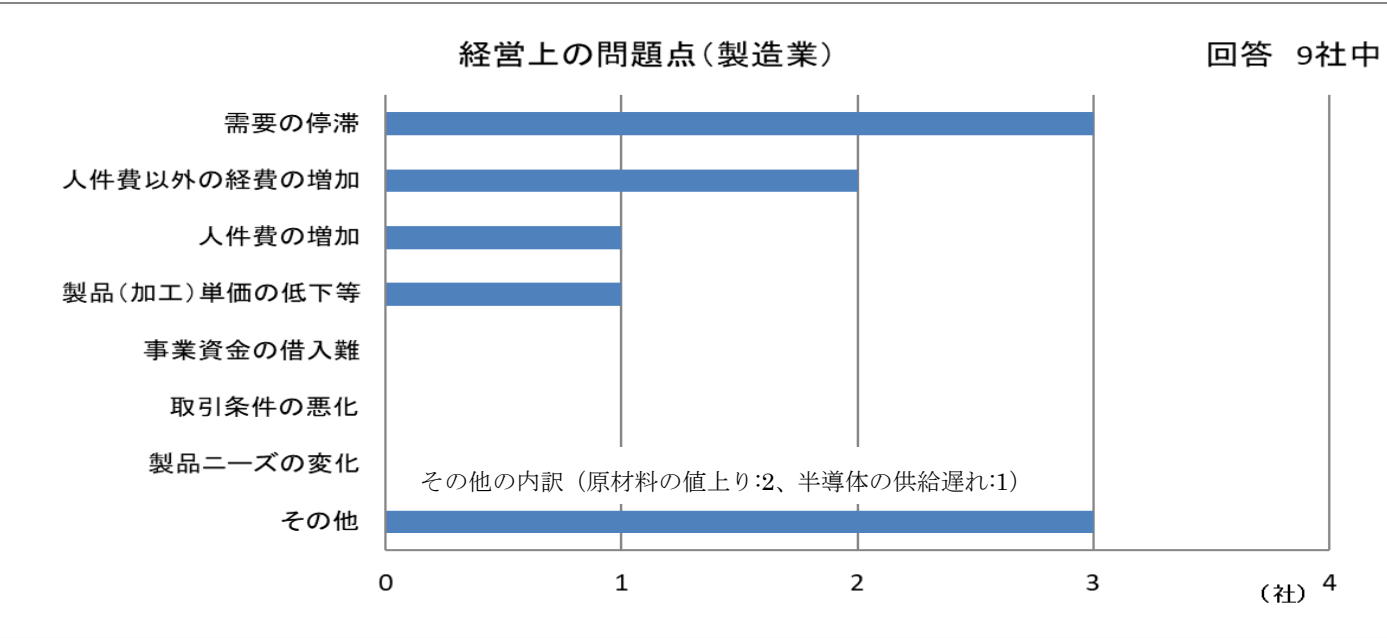
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+44.4%（前期比 35.3 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、+22.2%と再び低下の見通しである。
- ・売上D Iは、+33.3%（前期比 24.2 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と再び低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲11.1%（前期比 2.0 ポイント減）とやや低下が見られるが、3ヶ月先は、+11.1%と大幅な増加の見通しである。
- ・採算D Iは、+11.1%（前期比 38.4 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と再び低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+22.2%（前期比 22.2 ポイント増）で人手不足が見られるが、3ヶ月先は、+22.2%と横ばいの見通しである。



□設備投資の動向 ○A機器 1 件、機械設備 3 件、建物等 1 件となっている。

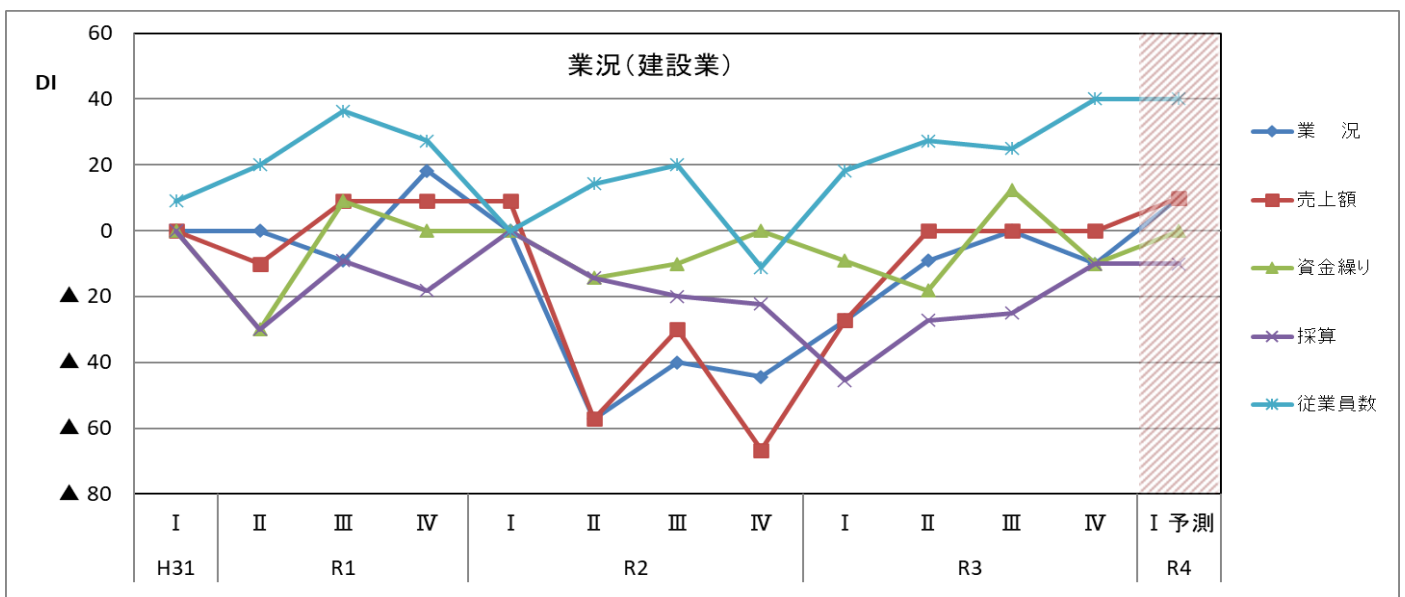
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



2、建設業

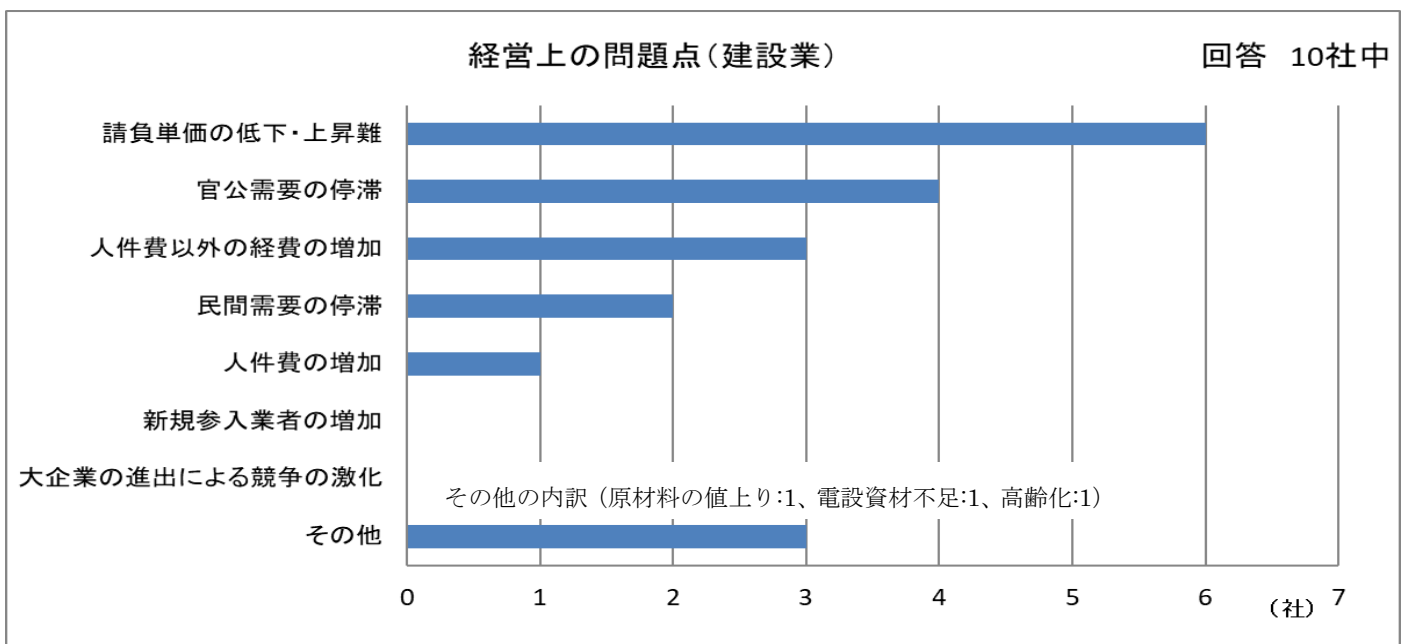
□業況D I

- ・景況判断D Iは、▲10.0%（前期比 10.0 ポイント減）と低下が見られるが、3ヶ月先は、+10.0%と再び増加の見通しである。
- ・売上D Iは、±0.0%（前期比±0.0 ポイント）と横ばいとなっているが、3ヶ月先は、+10.0%と増加の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、▲10.0%（前期比 22.5 ポイント減）と大幅な低下が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と再び増加の見通しである。
- ・採算D Iは、▲10.0%（前期比 15 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲10.0%と横ばいの見通しである。
- ・従業員数D Iは、+40.0%（前期比 15.0 ポイント増）で大幅な人手不足が見られるが3ヶ月先は、+40.0%と横ばいの見通しである。



□設備投資の動向 設備投資が発生していない。

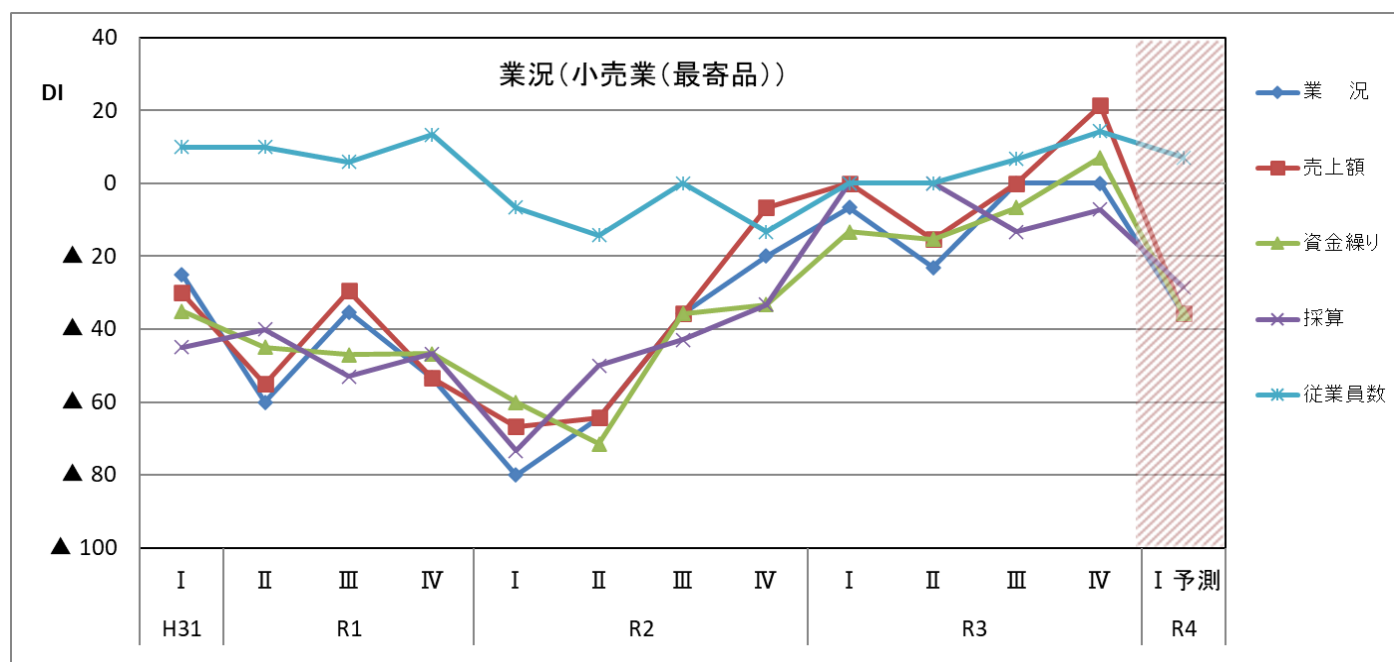
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



3. 小売業（最寄品）

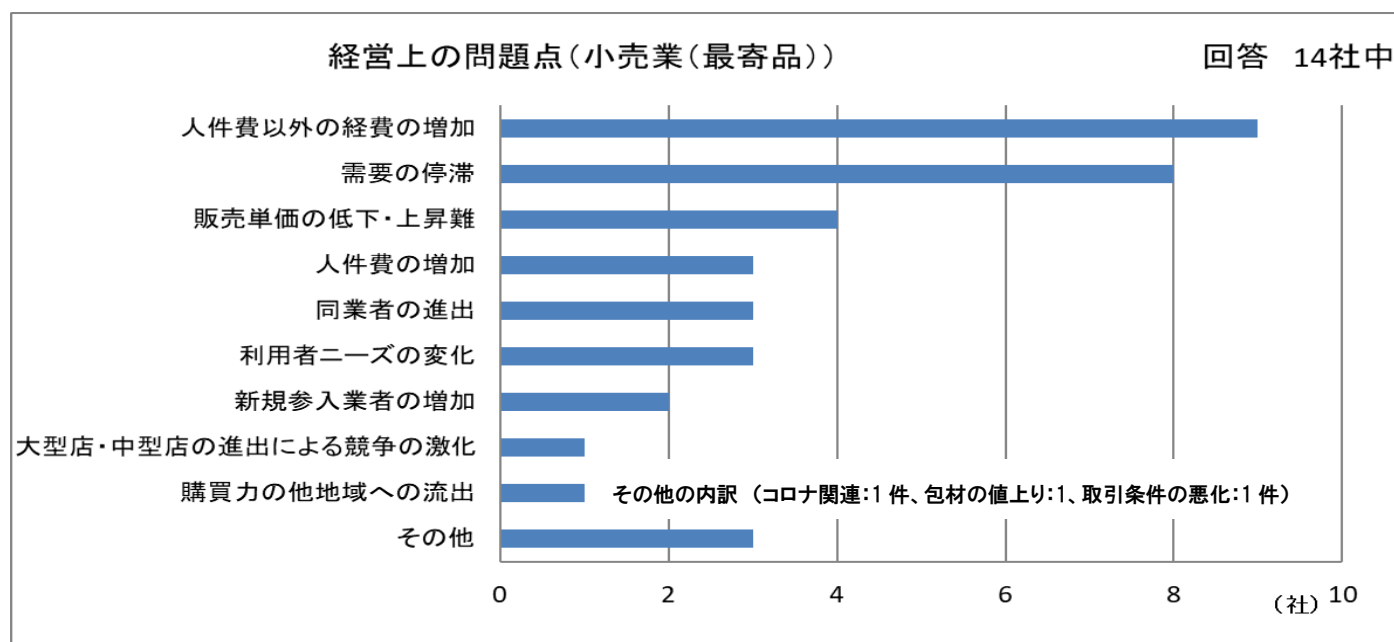
□業況D I

- ・景況判断D Iは、±0.0%（前期比 0.0 ポイント）と横ばい傾向が見られるが、3ヶ月先は、▲35.7%と大幅な低下の見通しである。
- ・売上D Iは、+21.4%（前期比 21.4 ポイント増）と大幅な増加が見られるが3ヶ月先は、▲35.7%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+7.1%（前期比 13.8 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲35.7 と再び大幅な低下の見通しである。
- ・採算D Iは、▲7.1%（前期比 6.2 ポイント増）と増加が見られるが、3ヶ月先は、▲28.6%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+14.3%（前期比 7.6 ポイント増）と人手不足が見られるが、3ヶ月先は、+7.1%と人手不足がやや解消する見通しである。



□設備投資の動向 機械設備 1 件、建物等 1 件となっている

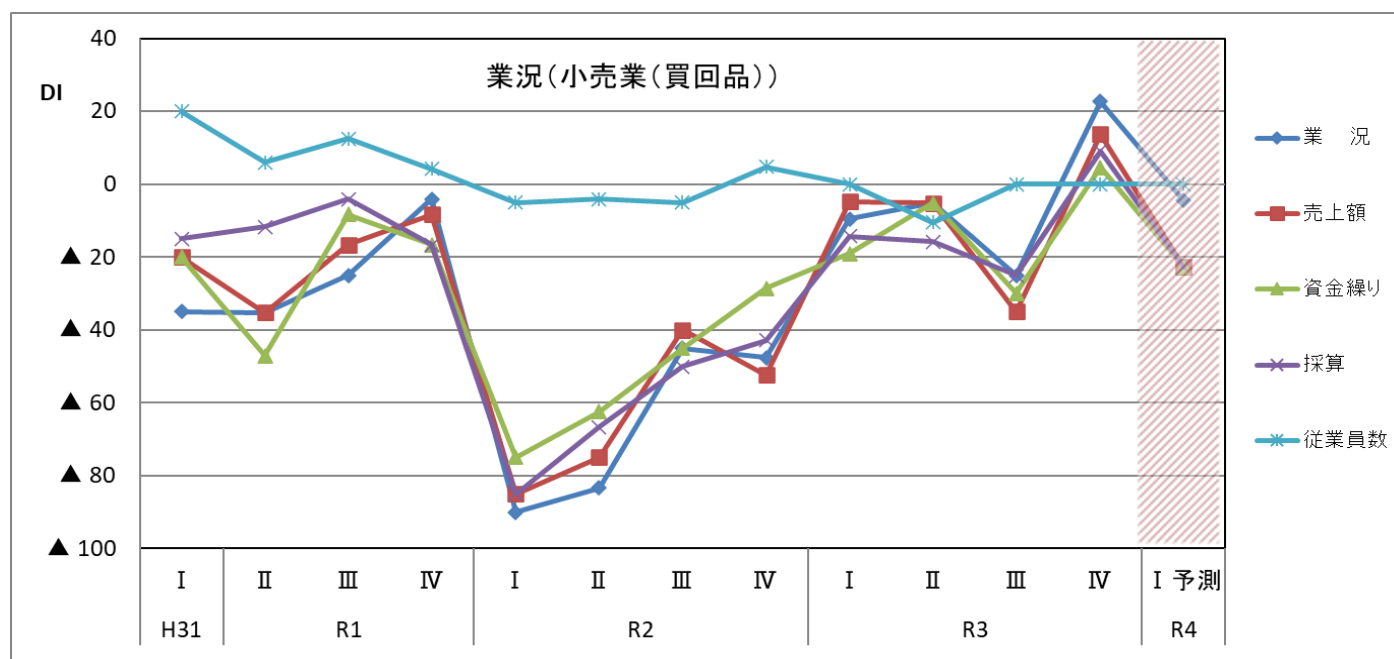
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



4、小売業（買回品）

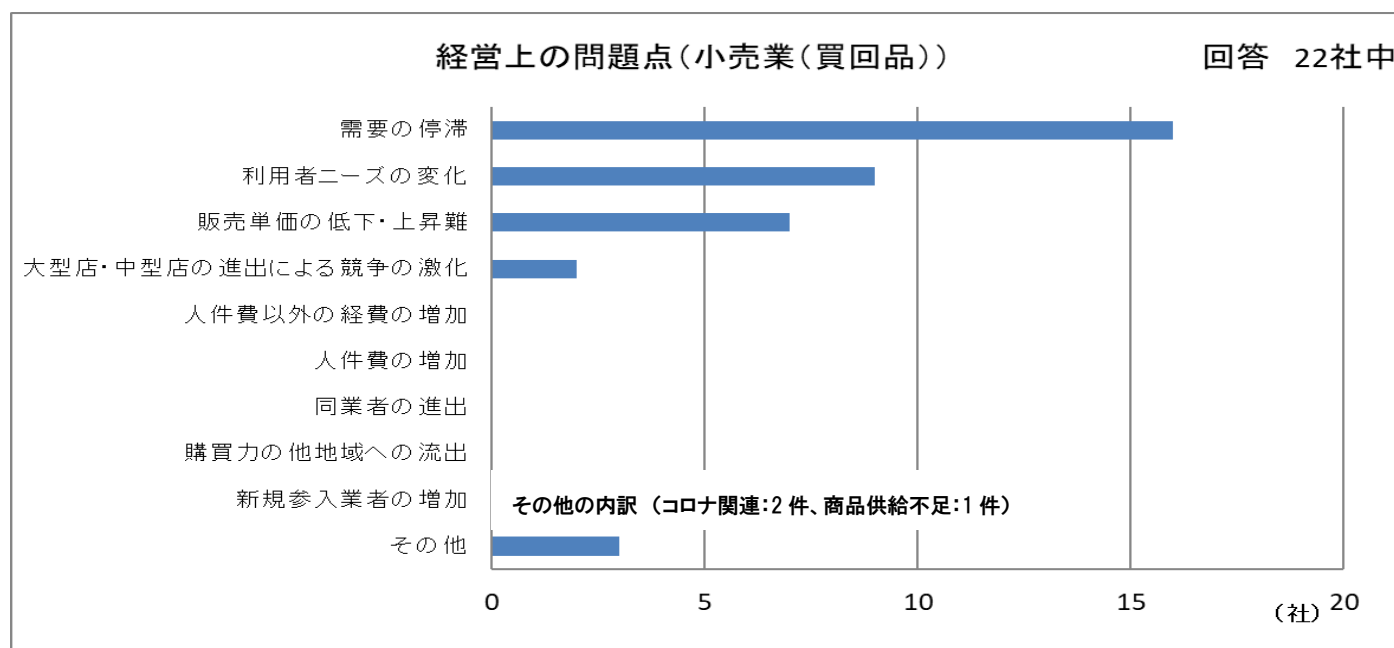
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+22.7%（前期比 47.7 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲4.5%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・売上D Iは、+13.6%（前期比 48.6 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲22.7%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+4.5%（前期比 34.5 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲22.7%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・採算D Iは、+9.1%（前期比 34.1 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲22.7%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、±0.0%（前期比 0.0 ポイント）と人手過剰や不足が解消されるが、3ヶ月先も、±0.0%と横ばいの見通しである。



□設備投資の動向 機械設備 1 件、車両運搬具 1 件、建物等 2 件となっている。

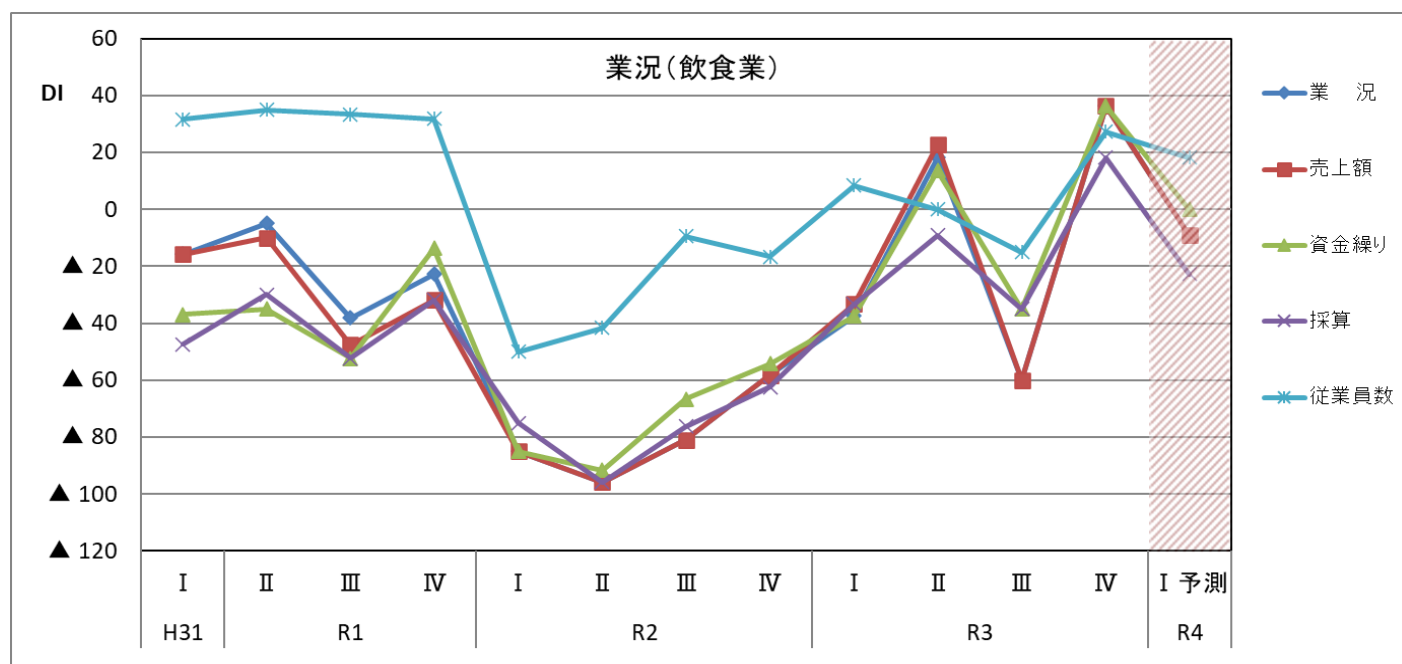
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



5、飲食業

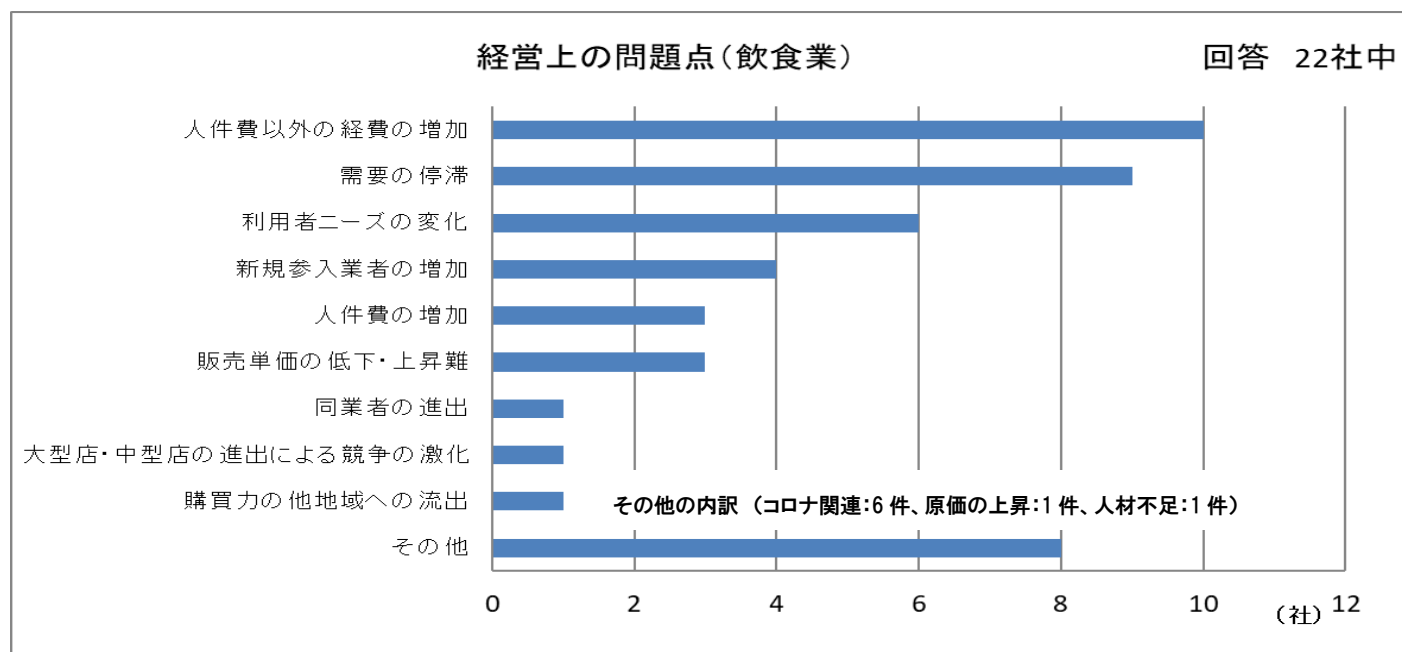
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+36.4%（前期比 96.4 ポイント増）と大幅な増加が見られるが3ヶ月先は、▲9.1%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・売上D Iは、+36.4%（前期比 96.4 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲9.1%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、+36.4%（前期比 71.4 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、±0.0%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・採算D Iも、+18.2%（前期比 53.2 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲22.7%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+27.3%（前期比 42.3 ポイント増）と大幅な人手不足が見られるが、3ヶ月先は、+18.2%やや人手不足が解消する見通しである。



□設備投資の動向 ○A機器 2 件、機械設備 2 件、建物等 1 件となっている。

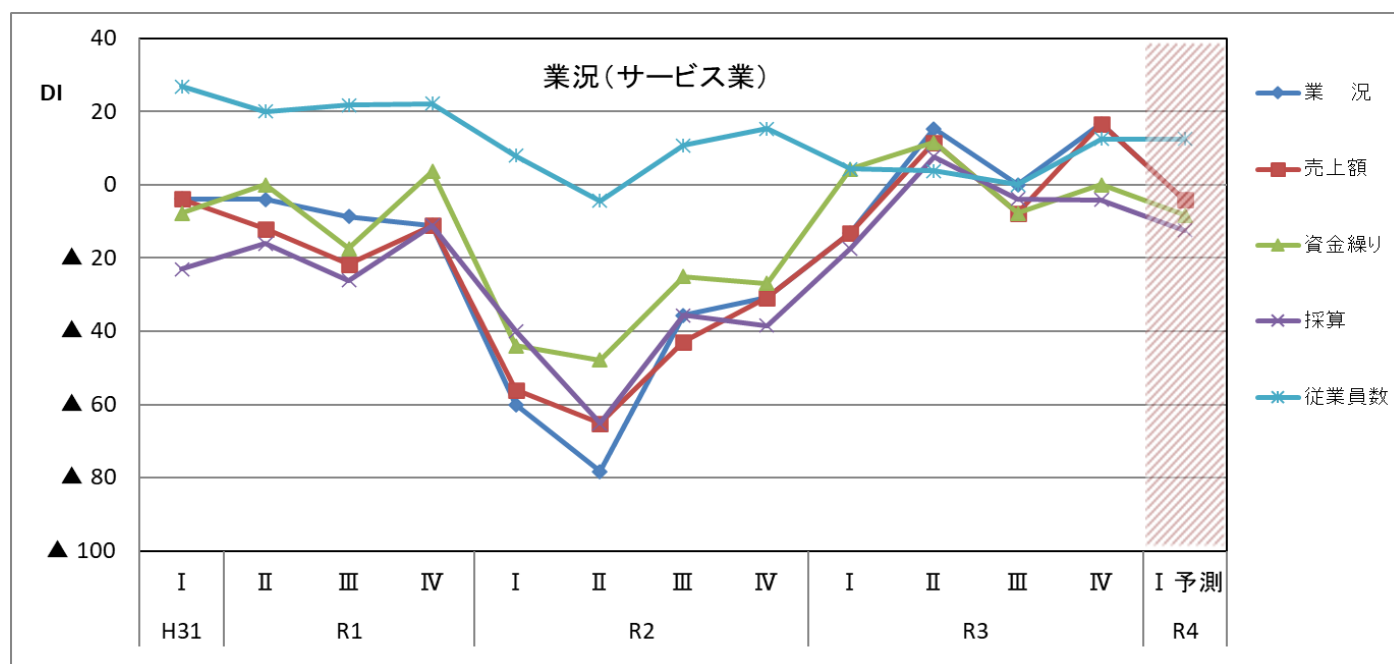
□経営上の問題点（延べ問題点件数）



6、サービス業

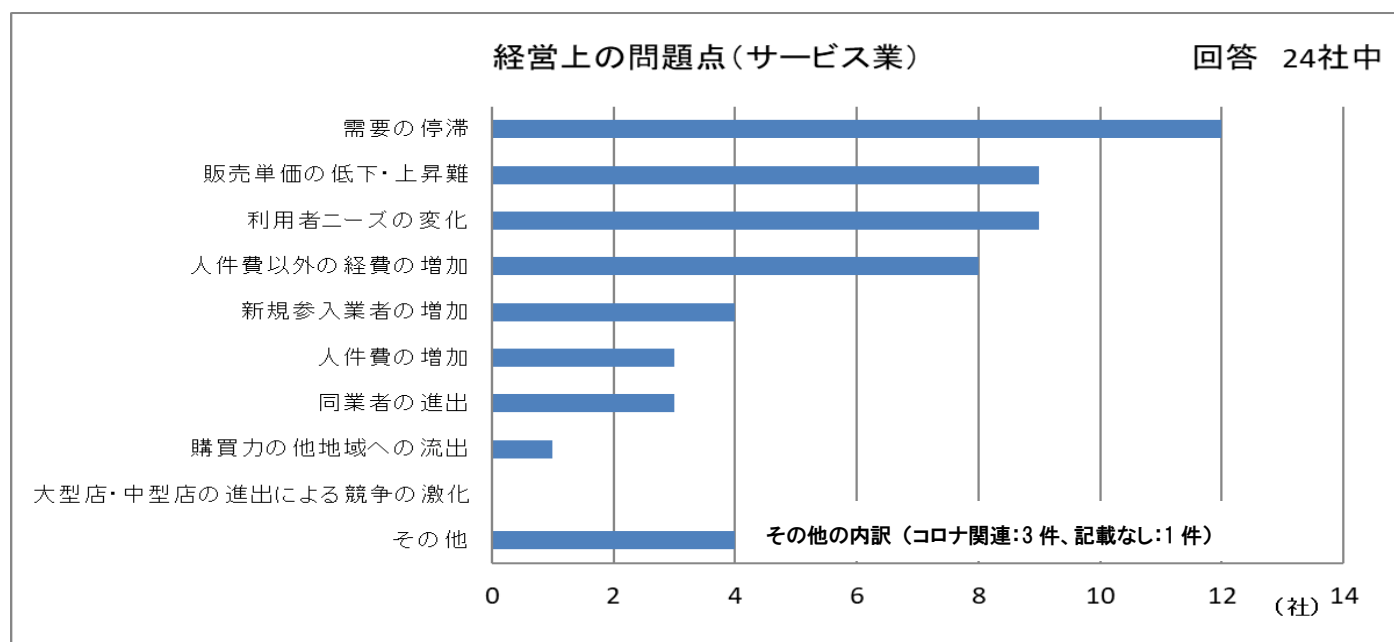
□業況D I

- ・業況判断D Iは、+16.7%（前期比 16.7 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲4.2%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・売上D Iは、+16.7%（前期比 24.4 ポイント増）と大幅な増加が見られるが、3ヶ月先は、▲4.2%と再び大幅な低下の見通しである。
- ・資金繰りD Iは、±0.0%（前期比 7.7 ポイント増）と増加が見られるが、3ヶ月先は、▲8.3%とやや低下の見通しである。
- ・採算D Iは、▲4.2%（前期比 0.4 ポイント減）とやや低下が見られるが、3ヶ月先も、▲12.5%と低下の見通しである。
- ・従業員数D Iは、+12.5%（前期比 12.5 ポイント増）と大幅な人手不足が見られるが、3ヶ月先も、+12.5%と横ばいの見通しである。

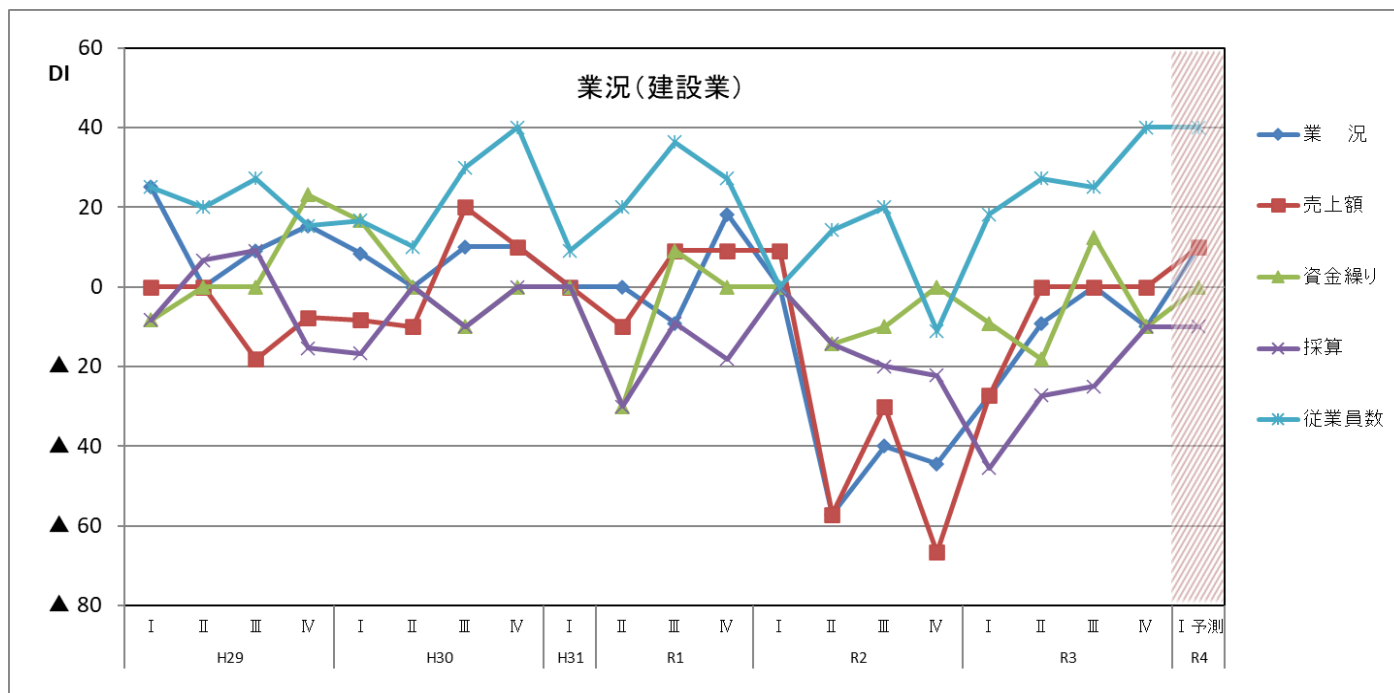
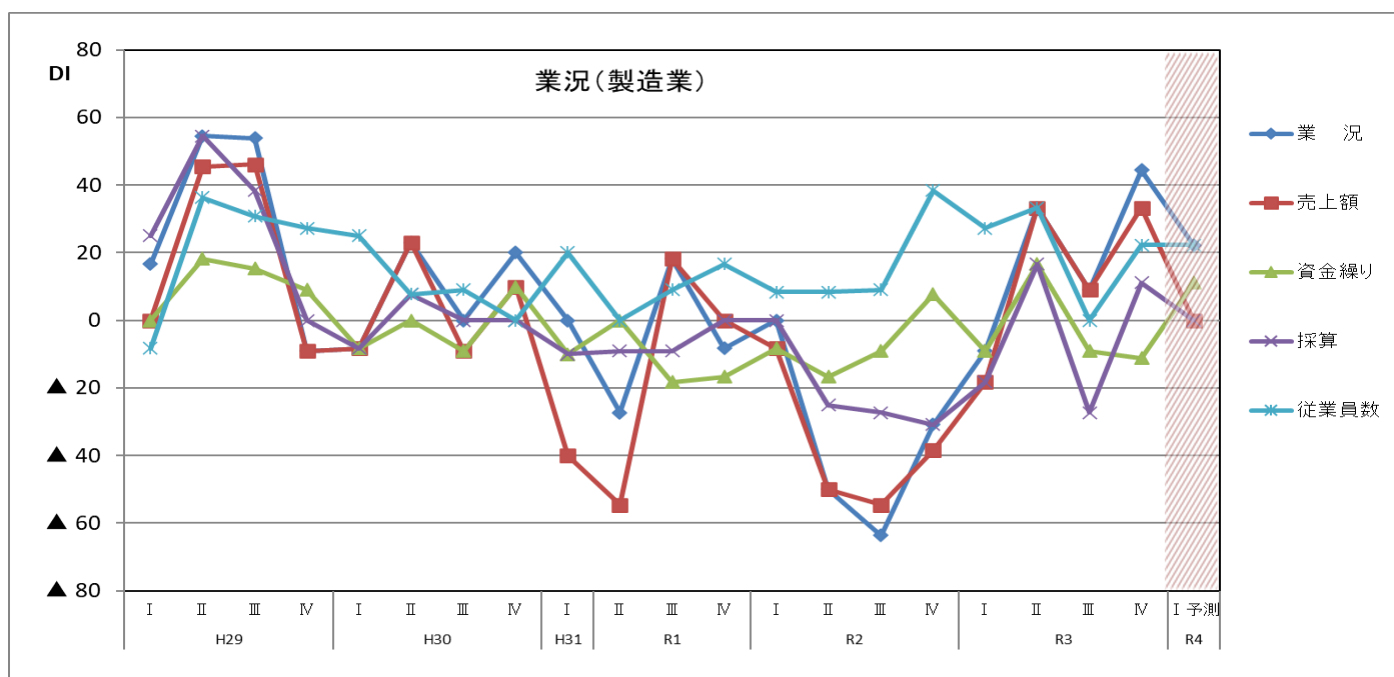
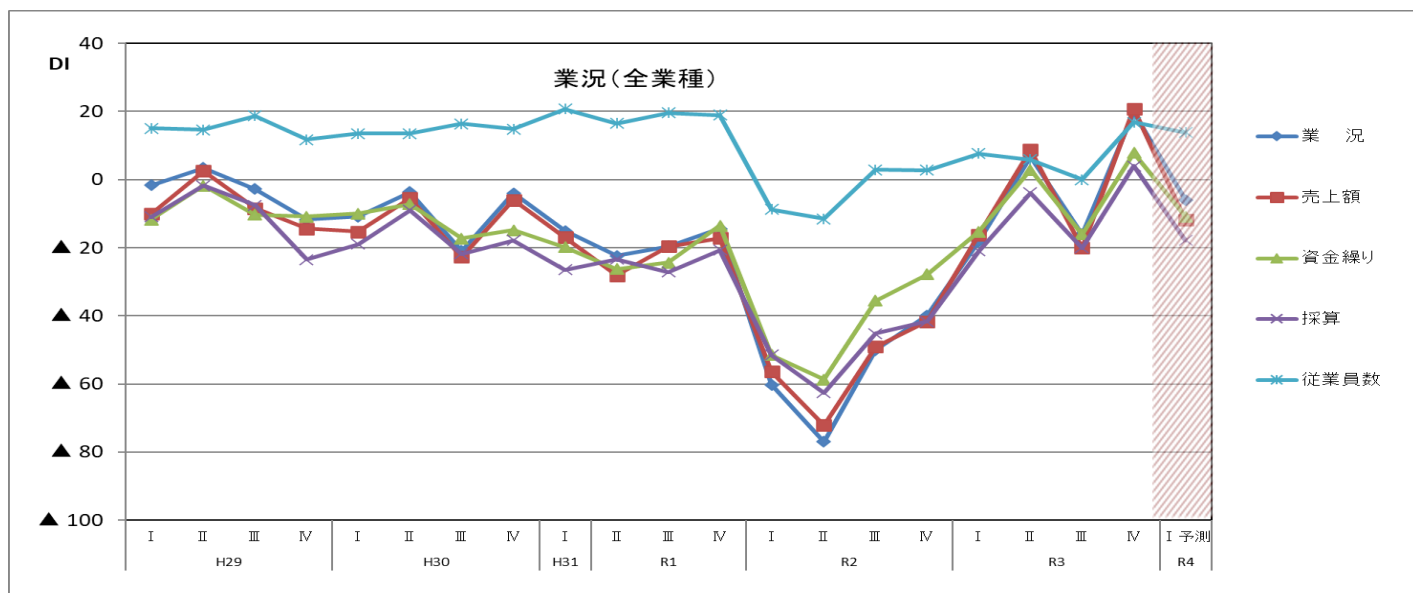


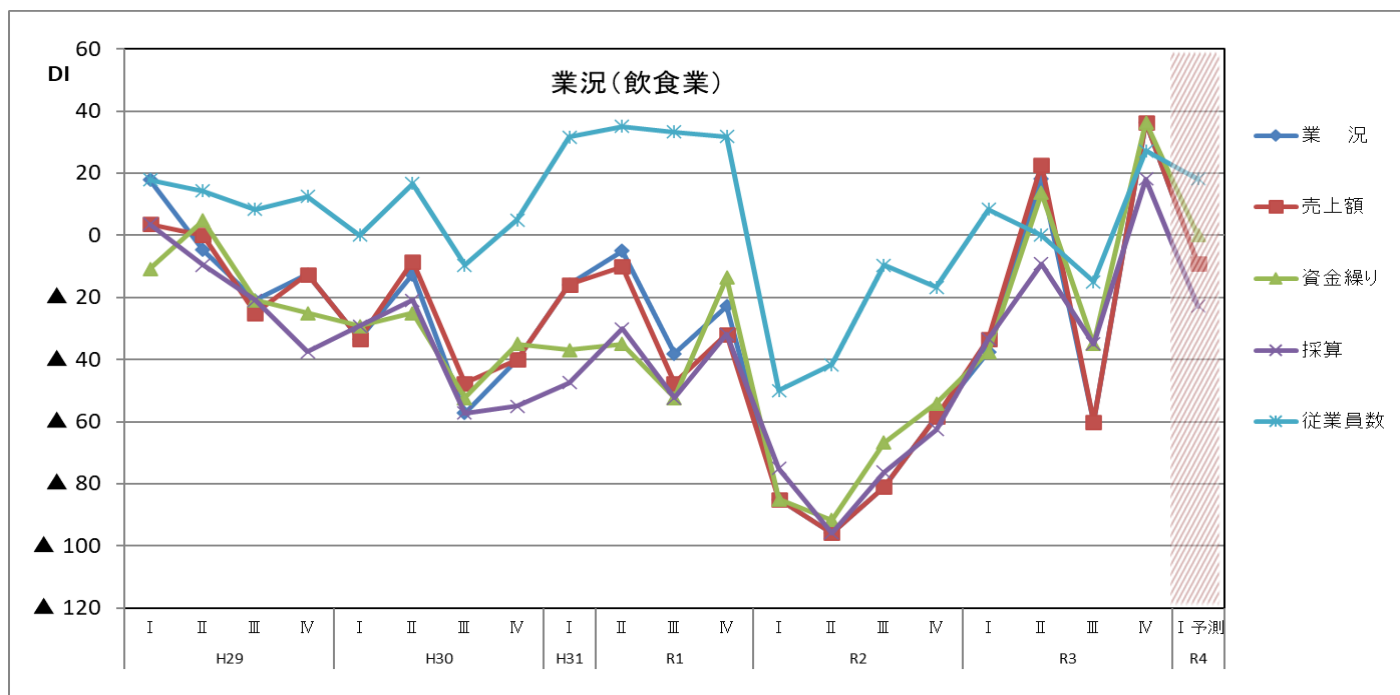
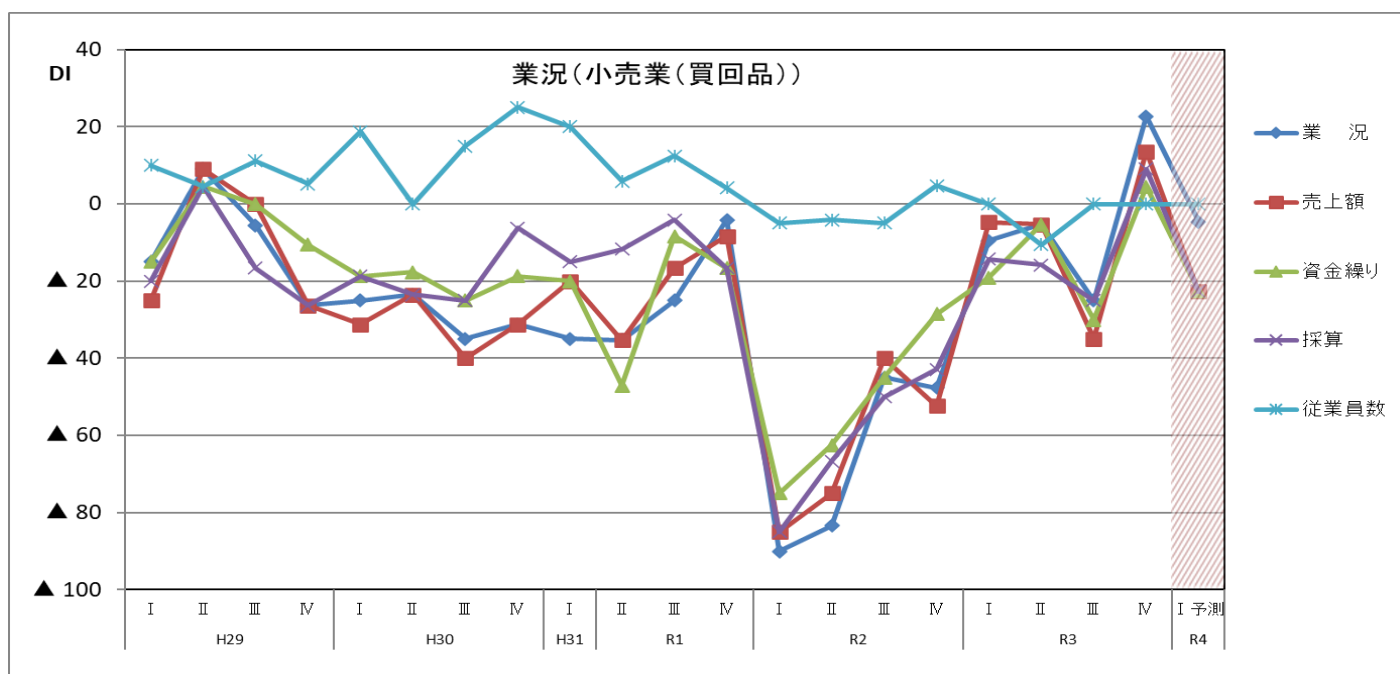
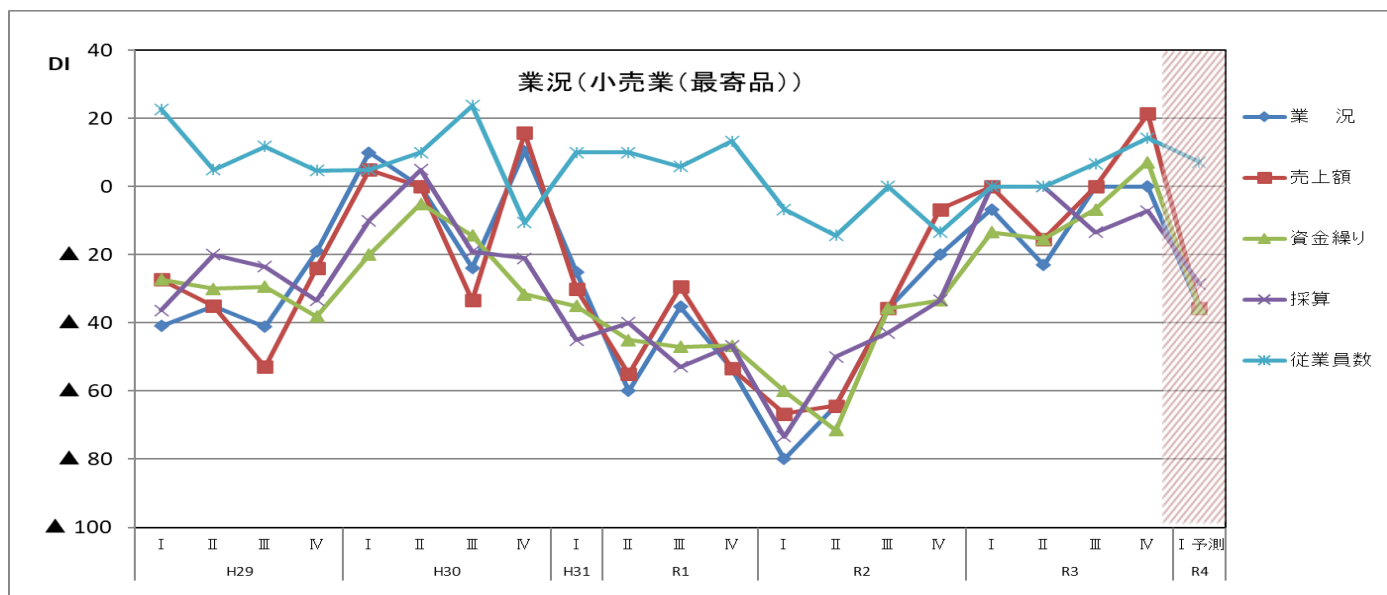
□設備投資の動向 OA 機器等 4 件、機械設備 1 件、車両運搬具 1 件、建物等件 2 となっている。

□経営上の問題点（延べ問題点件数）



《資料》 5 年分の推移





小売業 (最寄品)	H29				H30				H31				R1				R2				R3				R4
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	1	3	0	2	2	3	1	0	2	2	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0					1
機械設備	2	0	2	2	0	3	2	1	1	0	1	3	0	1	0	2	1	0	1	1					2
車輛運搬具	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
建物	2	1	0	2	1	1	0	2	1	1	1	0	0	0	1	0	0	0	1	1					0
その他	0	0	1	2	1	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0

小売業 (買回品)	H29				H30				H31				R1				R2				R3				R4
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測
OA機器	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	2	2	1	1	2	0	0	1	1	0					1
機械設備	2	0	0	0	1	0	4	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1					1
車輛運搬具	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1					1
建物	0	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0	0	1	1	1	1	2	3	1	2					2
その他	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0					0

飲食業	H29				H30				H31				R1				R2				R3				R4
	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I	II	III	IV	I予測				
OA機器	1	0	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2	2	1				
機械設備	2	5	3	2	2	1	2	4	0	0	0	2	1	1	3	4	2	0	2	2	1				
車輛運搬具	0	0	2	1	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0				
建物	1	0	1	0	1	1	0	1	1	1	1	2	0	1	0	1	0	0	4	1	1				
その他	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	1	0	1	0	0	0	1				

[illegible]